

四季

音羽中・2 佐橋 美羽

山桜が咲いた
春のおとずれを知らせるように
桜色の世界が山に広がりはじめる
優しいあたたかい風が吹き
きれいな桜の花びらが空を舞った
ひらひらと私の背中を押してくる
春からの新しい生活がスタートした
桜も元気に咲いている

濃い青色の空に入道雲が現れた
まるでわたあめのように
もくもく高くそびえたつ
風が吹いてきた
勢いよく雨がたたきつける
ザーザーと私の眠気を覚ますように
せみも元気に鳴いている

家のもみじが黄色にオレンジ色に赤色に変わった
色とりどりに色づいた葉の中をとんぼが飛びまわる
さらっとするさわやかな風が吹くと
ススキがゆらゆらとゆれ
私の想像力をかきたてる

長い夜に大好きなお紙をおろう
秋の夜が元気にやってきた

めったに降らない雪が降ると
私のテンションが上がる
白くきらきらした雪の結晶が
空をはらはらと楽しそうに落ちてくる
そして私もその下で楽しく
雪だるまを作る
キーンと冷たい風が吹く
私はヒーターの前にまるまろう
冬の寒さが元気にやってきた

一年にはいろんな色がある
一年にはいろんな風が吹く
一年にはいろんな元気がやってくる